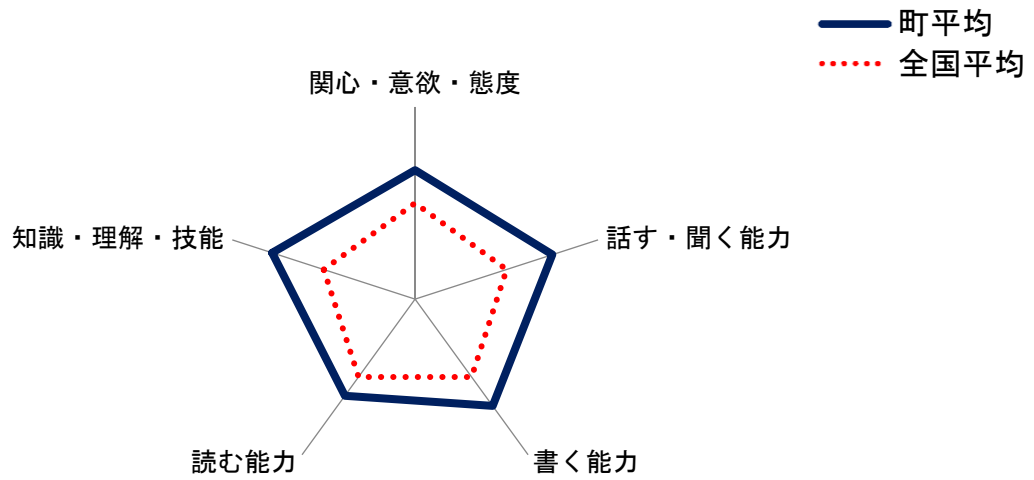
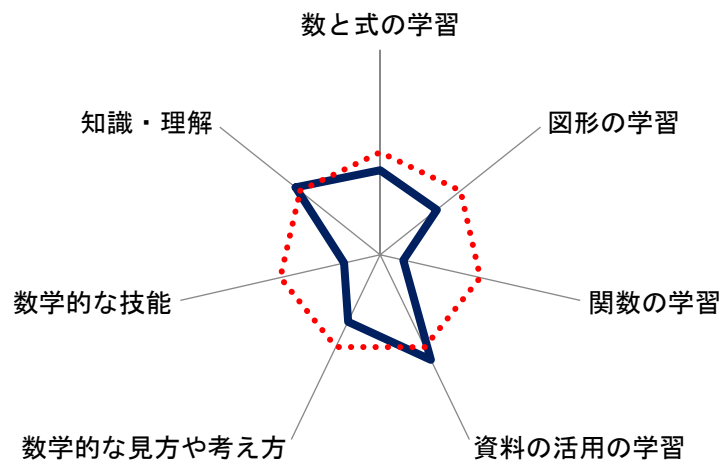


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

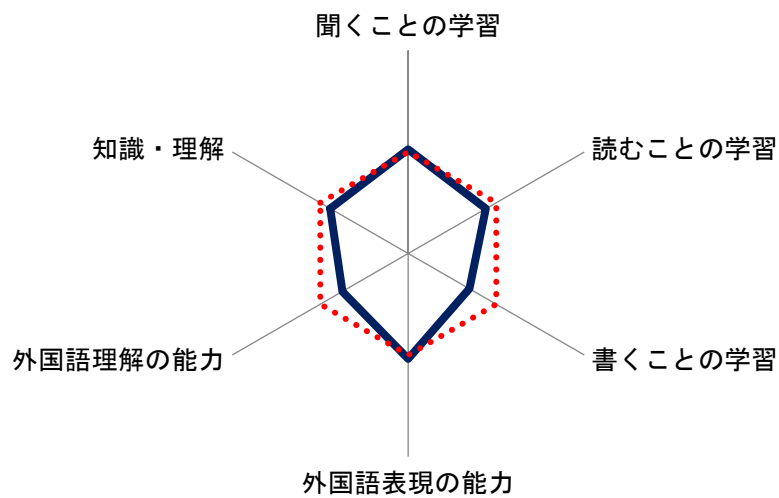
【国語】



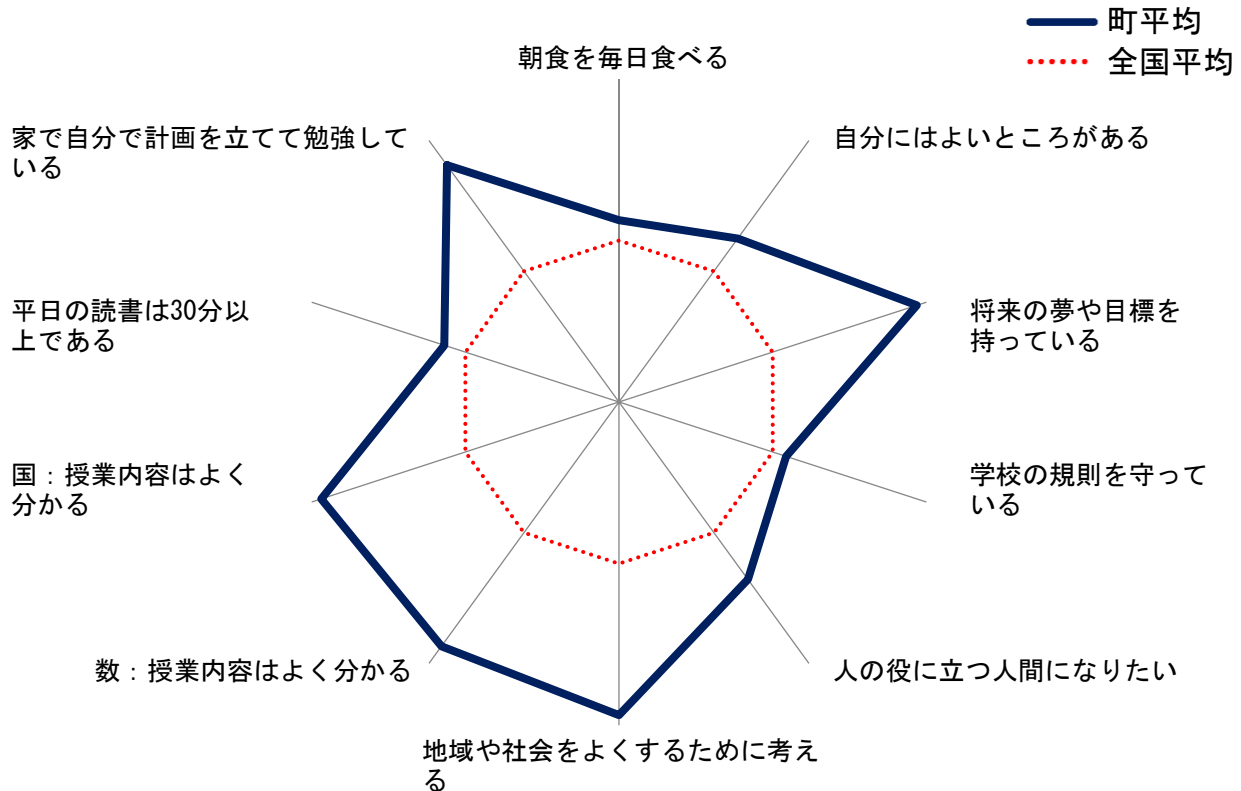
【数学】



【英語】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語は全ての項目が全国平均を大きく上回り、特に「知識・理解・技能」、「話す・聞く能力」の各項目はきわめて良好である。数学、英語は、全ての項目が全国平均とほぼ同じか下回っている。今後は、更なる学力の底上げをしていくことで、知識と活用を一体的に捉えた学力を育成できるような取組の推進が望まれる。

生徒質問紙調査では、取り上げているほとんどの項目が全国平均を大きく上回り、良好な結果となっている。特に「将来の夢や目標を持っている」、「地域や社会をよくするために考える」の各項目はきわめて良好である。今後も、生徒の自主性や意欲を引き出すための授業改善に努めるとともに、学校教育の質の保証と向上に向けて学校と家庭、地域が連携して取り組むことが望まれる。